

水彩画教室 「クリスマス待つ友人宅/スウェーデン・バストウトレスク」

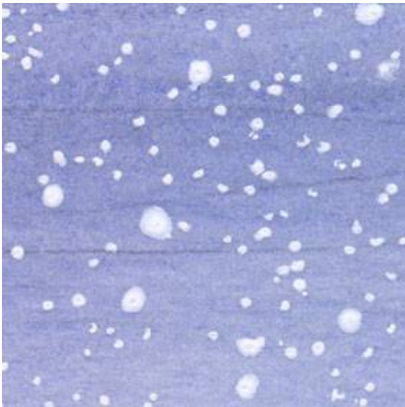
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

スウェーデン北部のバストウトレスク(「サウナの湖」という意味です)という小さな街に友人夫妻が住んでいます。この3月にヨックモック郡からこの街へ引っ越してきたのです。北極圏よりはずっと南ですが、ストックホルムから見るとはるか北です。今は窓辺に「ユールストック」を飾って、クリスマスパーティーの準備をしているところでしょう。バストウトレスクは人口400人たらずの小さな街ですが、駅にはストックホルムから直通の急行列車も停まります。友人宅はバストウトレスク駅から歩いて10分ぐらいです。いつか12月に駅から雪道を歩いて、この美しい家を訪ねてみたいです。



これが完成した絵です



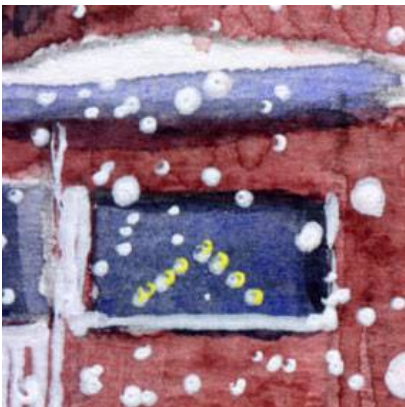
1、雪粒は小ささまざまに 形状もいろいろあったほうが本物っぽく見えます



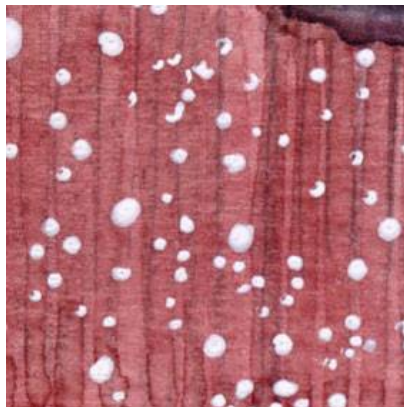
2、背後の雪をかぶった森が難しいです 積もった雪の基本はコバルトブルーです



3、建物の底の下部は 思い切り暗く描いたほうが良いです 特に屋根に雪があると その厚みで暗く見えます



4、窓辺のユールストック 山型に7つの灯りがあるのが特徴です



5、ベンガラ色の壁は オペラ(ピンク)・セピア(こげ茶)・それに紫を混色しています



6、玄関の白い手すりは大切です 国旗も丁寧に描きましょう